

ろうさい病院便り

第42号

令和6年4月1日号
 広報ちはら台へ掲載しました

転倒にご用心！

千葉ろうさい病院
 中央リハビリテーション部長 梶原 貴雄

転倒と聞くと「大したことじゃない」と思う方も多いかもしれませんが。しかし、転倒した方の8割以上が、通院や入院が必要なケガをしており、介護が必要な状態になりやすいと言われています。「65歳以上の高齢者3人に1人は、1年間に1回以上転倒する」、「我が国の高齢者において約3秒間に1人が転倒し、1分間に1人以上が骨折している」と言われています。転倒・骨折は認知症や脳血管障害と並び、主要な要介護要因となっています。転倒は、バランス能力や筋力の低下などによって引き起こされるイメージがあると思いますが、それだけではありません。認知・視覚・聴覚の機能・薬剤や環境の影響など、様々な要因で転倒を引き起こします。

転倒を予防するためには、運動と食事と環境整備が重要となります。運動はロコモトレニングなどのバランストレーニングや筋カトレニングが良いとされています。運動効果を高めるためには、日頃の食事も大切です。高齢期になると、たんぱく質を豊富に含む食材（魚・肉・卵など）の摂取が重要ですが、緑黄色野菜・海藻・果物など、様々な食品をバランスよく摂取することが大事です。転倒は、自宅内で発生することが多く、特に居間で転倒するケースが最も多いとされています。日頃から整理整頓を心掛け、床面には物を置かないようにしましょう。

ろうさい病院便り
第42号

転倒にご用心！

千葉ろうさい病院
中央リハビリテーション部長
梶原 貴雄

転倒と聞くと「大したことじゃない」と思われる方も多いかもしれませんが、転倒した方の8割以上が、通院や入院が必要なケガをしており、介護が必要な状態になりやすいと言われています。「65歳以上の高齢者3人に1人は、1年間に1回以上転倒する」、「我が国の高齢者において約3秒間に1人が転倒し、1分間に1人以上が骨折している」と言われています。転倒・骨折は認知症や脳血管障害と並び、主要な要介護要因となっています。転倒は、バランス能力や筋力の低下などによって引き起こされるイメージがあると思いますが、それだけではありません。認知・視覚・聴覚の機能・薬剤や環境の影響など、様々な要因で転倒を引き起こします。

運動はロコモトレニングなどのバランストレーニングや筋カトレニングが良いとされています。運動効果を高めるためには、日頃の食事も大切です。高齢期になると、たんぱく質を豊富に含む食材（魚・肉・卵など）の摂取が重要ですが、緑黄色野菜・海藻・果物など、様々な食品をバランスよく摂取することが大事です。転倒は、自宅内で発生することが多く、特に居間で転倒するケースが最も多いとされています。日頃から整理整頓を心掛け、床面には物を置かないようにしましょう。

ろうさい病院 無料送迎バス

通院に便利な無料バスを運行しております。

(ろうさい病院で乗車または降車される方に限りです)

詳細は、ちはら台自治会連合会のホームページをご覧ください。



ろうさい病院便り

第43号

令和6年5月1日号
広報ちはら台へ掲載しました



「マイナ保険証」を使ってみましょう！

千葉ろうさい病院
医事課長 原 康雄

医療DXという言葉聞いたことがありますか？

DX(デジタル・トランスフォーメーション)とは、デジタル技術を社会に浸透させて人々の生活をより良いものへと変革することを指します。

千葉ろうさい病院でも、患者の皆さまにより良い医療サービスをご提供できるよう医療DXに取り組んでおります。

今回は「マイナ保険証」をご紹介します。

「マイナ保険証」は、医療DXの基盤となりますオンライン資格確認の入口です。マイナンバーカードは健康保険証として利用できるだけでなく、病院は患者さんの健康・医療に関するデータを確認することができるので、より安全に適切な医療を受けることができます。

現行の健康保険証は、本年12月2日に廃止され、マイナンバーカードと健康保険証が一体となった「マイナ保険証」への移行が進み、現行の保険証は廃止となります。廃止後1年間は現行の保険証をそのまま使用できますが、ぜひ今のうちから「マイナ保険証」を使ってみませんか？

まだ、利用したことがない方でもとても簡単に始めることができます。マイナンバーカードを当院に設置してありますカードリーダーにかざして同意をするだけ、30秒ほどで完了します。

当院を受診される際には、ぜひマイナンバーカードをお持ちいただき、カードリーダー（現在、「初診窓口」「再来受付機」付近、「10番受付」「救急窓口」の計5ヶ所に設置しています）にかざして健康保険証として利用してみましょう。



令和6年6月1日号

広報ちはら台へ掲載しました

さい
の
便り
第44号
AYA世代の
がんについて

千葉
ろう
さい
病院
がん
化学
療法
看護
認定
看護
師
岡本
友香

AYA世代のがんについて

皆さんはAYA世代という言葉をお聞きになったことがあるでしょうか？15歳から39歳の思春期・若年成人の世代を指し、Adolescent and Young Adultの頭文字をとって“アヤ”と読みます。

現在、AYA世代のがん患者は2万人、全体の2%程といわれています。がんは生活習慣病でもあるため、長期間をかけてがんになることが多く、高齢者の病気というイメージがあるかもしれませんが、AYA世代の罹患率は数パーセントという数字ですが、決して特別な病気などではなく、誰にでも発症する可能性があります。

この年代は、中学生から大学生、社会人、結婚や子育てなどライフステージが大きく変化します。そのため、学業や部活動、友人との付き合い、就職、恋愛、妊娠、出産などの様々なライフイベントに直面する中で治療していくことが特徴です。本人が大切にしていることを周囲の人たちと共有し、目標を一緒に立てながら生活を送ることができるような支援が必要となってきます。がんという病気が高齢者の病気だと思わず、若い人たちもがんになる可能性があるということを知ってほしいと思います。そして、もし、自分や周囲の人ががんになってしまったときに、正しい知識をもつこと、相談する窓口を知ることが大切です。地域のがん診療連携拠点病院には、“がん相談支援センター”が設置されています。どなたでも無料で利用できるがんに関する相談窓口です。悩んだ時には、一人で抱え込まずに相談してください。

連携拠点病院には、がん相談支援センターが設置されています。どなたでも無料で利用できるがんに関する相談窓口です。悩んだ時には、一人で抱え込まずに相談してください。

ろうさい病院 無料送迎バス
通院に便利な無料バスを運行しております。(ろうさい病院で乗車または降車の方は限りません)詳細は、ちはら台自治会連合会のホームページをご覧ください。



AYA世代のがんについて

千葉ろうさい病院

がん化学療法看護認定看護師 岡本 友香

皆さんはAYA世代という言葉をお聞きになったことがあるでしょうか？15歳から39歳の思春期・若年成人の世代を指し、Adolescent and Young Adultの頭文字をとって“アヤ”と読みます。

現在、AYA世代のがん患者は2万人、全体の2%程といわれています。がんは生活習慣病でもあるため、長期間をかけてがんになることが多く、高齢者の病気というイメージがあるかもしれませんが、AYA世代の罹患率は数パーセントという数字ですが、決して特別な病気などではなく、誰にでも発症する可能性があります。

この年代は、中学生から大学生、社会人、結婚や子育てなどライフステージが大きく変化します。そのため、学業や部活動、友人との付き合い、就職、恋愛、妊娠、出産などの様々なライフイベントに直面する中で治療していくことが特徴です。本人が大切にしていることを周囲の人たちと共有し、目標を一緒に立てながら生活を送ることができるような支援が必要となってきます。がんという病気が高齢者の病気だと思わず、若い人たちもがんになる可能性があるということを知ってほしいと思います。そして、もし、自分や周囲の人ががんになってしまったときに、正しい知識をもつこと、相談する窓口を知ることが大切です。地域のがん診療連携拠点病院には、“がん相談支援センター”が設置されています。どなたでも無料で利用できるがんに関する相談窓口です。悩んだ時には、一人で抱え込まずに相談してください。



ろうさい病院便り

第45号

令和6年7月1日号
広報ちはら台へ掲載しました

ろうさい病院便り
第45号

酷暑の疲れを健やかに、
自律神経の整え方

千葉県ろうさい病院 管理栄養士 齋藤 真裕

暑い日が続く「だるい」「食欲がわからない」など体の不調を感じていませんか？その症状は夏バテかもしれません。夏バテは自律神経の乱れ、栄養不足、脱水が原因で起こります。今年の夏を元気に乗り切るために、自律神経を整えるおすすめの食べ物、脱水予防についてご紹介します。

自律神経を整えるために必要な栄養素はタンパク質、GABA(アミノ酸の一種)、ビタミンB群です。タンパク質は自律神経の原料の一つで、肉や魚、卵、乳製品、大豆製品に多く含まれています。暑くて食欲が低下すると、パン・麺類などの主食に偏ってしまうことが多いので、タンパク質を多く含む食材をしっかりと食べるようにしましょう。GABAは心をリラックスさせる効果があります。トマトやナスなどの野菜や発酵食品、発芽玄米に多く含まれます。ビタミンB群は自律神経を整える効果があり、中でもビタミンB6やビタミンB12を含む食べ物が重要です。ビタミンB6は赤身の魚や脂が少ない肉類、玄米に多く、ビタミンB12は魚介類、レバーや赤身の肉、卵に多く含まれます。

食事以外では、朝日を浴びることで体内時計がリセットされ自律神経が整うため、朝起きたらカーテンを開けて朝日を浴びる習慣をつけましょう。

また、脱水も夏バテの原因になるので、水や麦茶などで水分補給をしましょう。特に高齢の方は、もともとの体の水分量が少ないため、少しの脱水でもめまいなどの脱水症状が出てしまうこともあります。喉の渇きを感じる前にこまめに飲むようにしましょう。冷たすぎる飲み物は、胃腸の動きを鈍くさせ、食欲低下や消化不良につながるため冷たすぎる飲み物は飲み過ぎないようにしましょう。

体の水分量が少ないため、少しの脱水でもめまいなどの脱水症状が出てしまうこともあります。喉の渇きを感じる前にこまめに飲むようにしましょう。冷たすぎる飲み物は、胃腸の動きを鈍くさせ、食欲低下や消化不良につながるため冷たすぎる飲み物は飲み過ぎないようにしましょう。

酷暑の疲れを健やかに、自律神経の整え方

千葉県ろうさい病院
管理栄養士 齋藤 真裕

暑い日が続く「だるい」「食欲がわからない」など体の不調を感じていませんか？その症状は夏バテかもしれません。夏バテは自律神経の乱れ、栄養不足、脱水が原因で起こります。今年の夏を元気に乗り切るために、自律神経を整えるおすすめの食べ物、脱水予防についてご紹介します。

自律神経を整えるために必要な栄養素はタンパク質、GABA(アミノ酸の一種)、ビタミンB群です。タンパク質は自律神経の原料の一つで、肉や魚、卵、乳製品、大豆製品に多く含まれています。暑くて食欲が低下すると、パン・麺類などの主食に偏ってしまうことが多いので、タンパク質を多く含む食材をしっかりと食べるようにしましょう。GABAは心をリラックスさせる効果があります。トマトやナスなどの野菜や発酵食品、発芽玄米に多く含まれます。ビタミンB群は自律神経を整える効果があり、中でもビタミンB6やビタミンB12を含む食べ物が重要です。ビタミンB6は赤身の魚や脂が少ない肉類、玄米に多く、ビタミンB12は魚介類、レバーや赤身の肉、卵に多く含まれます。

食事以外では、朝日を浴びることで体内時計がリセットされ自律神経が整うため、朝起きたらカーテンを開けて朝日を浴びる習慣をつけましょう。

また、脱水も夏バテの原因になるので、水や麦茶などで水分補給をしましょう。特に高齢の方は、もともとの体の水分量が少ないため、少しの脱水でもめまいなどの脱水症状が出てしまうこともあります。喉の渇きを感じる前にこまめに飲むようにしましょう。冷たすぎる飲み物は、胃腸の動きを鈍くさせ、食欲低下や消化不良につながるため冷たすぎる飲み物は飲み過ぎないようにしましょう。



ろうさい病院便り

第46号

令和6年8月1日号
広報ちはら台へ掲載しました

手術室の紹介

千葉ろうさい病院
手術室看護認定看護師 藤代 陽子

みなさんは、手術室の環境にはどのようなイメージをお持ちでしょうか。安全に手術が行われるためには、手術室内の環境を整えなくてはなりません。今回は手術室の環境についてご案内します。

手術室内は、病院内で一番清潔な環境が保たれています。手術室の空調は、高性能フィルターで正常な空気の供給が行われ、室外から空気が手術室内に入らないように、陽圧に空調が維持されています。空気の流れは、清潔度の高いところから低いところに一定方向に流れるように設計されています。そして、照明は、手術が正確に行われるために欠かせません。無影灯と言われる特別な照明を使い、5万～10万ルクスの明るさが保たれています。また、室温は22℃から26℃に設定されています。患者さんにとっては少し寒く感じるかもしれませんが、加温器具などを使用し、患者さんの体温が下がらないような対応を行っています。

次に手術室内の服装についてお伝えします。患者さんは清潔な私服で入室していただいておりますが、感染予防の観点から、手術室入室時にはキャップの着用をお願いしています。医療者はキャップ・マスク・手術着の着用をしています。

手術室では、患者さんが安全に手術を受けることができるように、一年に一度手術室の環境測定を行って清浄度の確認を行っています。手術室の環境を整えて受け入れを行っていますので、安心して手術を受けに来てください。

ろうさい病院便り
第46号

手術室の紹介

千葉ろうさい病院
手術室看護認定看護師 藤代 陽子

みなさんは、手術室の環境にはどのようなイメージをお持ちでしょうか。安全に手術が行われるためには、手術室内の環境を整えなくてはなりません。今回は手術室の環境についてご案内します。

手術室内は、病院内で一番清潔な環境が保たれています。手術室の空調は、高性能フィルターで正常な空気の供給が行われ、室外から空気が手術室内に入らないように、陽圧に空調が維持されています。空気の流れは、清潔度の高いところから低いところに一定方向に流れるように設計されています。そして、照明は、手術が正確に行われるために欠かせません。無影灯と言われる特別な照明を使い、5万～10万ルクスの明るさが保たれています。また、室温は22℃から26℃に設定されています。患者さんにとっては少し寒く感じるかもしれませんが、加温器具などを使用し、患者さんの体温が下がらないような対応を行っています。

次に手術室内の服装についてお伝えします。患者さんは清潔な私服で入室していただいておりますが、感染予防の観点から、手術室入室時にはキャップの着用をお願いしています。医療者はキャップ・マスク・手術着の着用をしています。

ろうさい病院
無料送迎バス

通院に便利な無料バスを運行しております。(ろうさい病院で乗車または降車される方に限り)詳細は、ちはら台自治会HP 治会連合会のホームページをご覧ください。



ろうさい病院便り

第47号

令和6年9月1日号
広報ちはら台へ掲載しました

関節リウマチと膠原病について

千葉ろうさい病院
アレルギー膠原病内科部長 玉地 智宏

膠原病と聞くと「よくわからないけど難病で大変だ」と思われるかもしれませんが、関節リウマチも、20種類以上ある膠原病の一つであり、膠原病の中で最も多い疾患です。膠原病は、本来はウイルスや細菌など外敵を退治する「免疫」が、暴走して誤って関節など自分の体を攻撃する疾患の総称です。一部の膠原病は女性に多いですが、男性でも発症します。

ではどのように診断されるのでしょうか？例えばウイルス感染症でも膠原病と似た関節痛がでるため、発症から1～2週間で膠原病と診断することは難しいことが多いです。症状の経過や様々な検査を総合して、本当に膠原病か、どのタイプの膠原病かを見極めていきます。

膠原病の目星がつくと、次はどの臓器がどの程度障害されているかを評価します。関節リウマチの場合、多くの関節が熱をもって赤く腫れる関節炎を起こす他に、一部の患者さんでは肺など他の臓器も障害されることがあります。

そうした評価の後、それぞれの病状に合った薬で治療します。入院して強力な免疫抑制治療が必要な場合もあれば、治療は不要で体質として付き合っていく場合もあり、膠原病＝難病という訳ではありません。

治療は高血圧などと同様に長期間続くことが多いですが、この領域も進歩は目覚ましく、年々新しい薬剤が登場し治療成績が向上しています。関節リウマチも、適切な治療を適切な時期に受ければ、多くの方が関節痛や関節破壊を止めることができます。

ろうさい病院便り 第47号

関節リウマチと膠原病について

千葉ろうさい病院 アレルギー膠原病内科部長 玉地 智宏

膠原病と聞くと「よくわからないけど難病で大変だ」と思われるかもしれませんが、関節リウマチも、20種類以上ある膠原病の一つであり、膠原病の中で最も多い疾患です。膠原病は、本来はウイルスや細菌など外敵を退治する「免疫」が、暴走して誤って関節など自分の体を攻撃する疾患の総称です。一部の膠原病は女性に多いですが、男性でも発症します。

ではどのように診断されるのでしょうか？例えばウイルス感染症でも膠原病と似た関節痛がでるため、発症から1～2週間で膠原病と診断することは難しいことが多いです。症状の経過や様々な検査を総合して、本当に膠原病か、どのタイプの膠原病かを見極めていきます。

膠原病の目星がつくと、次はどの臓器がどの程度障害されているかを評価します。関節リウマチの場合、多くの関節が熱をもって赤く腫れる関節炎を起こす他に、一部の患者さんでは肺など他の臓器も障害されることがあります。

そうした評価の後、それぞれの病状に合った薬で治療します。入院して強力な免疫抑制治療が必要な場合もあれば、治療は不要で体質として付き合っていく場合もあり、膠原病＝難病という訳ではありません。

治療は高血圧などと同様に長期間続くことが多いですが、この領域も進歩は目覚ましく、年々新しい薬剤が登場し治療成績が向上しています。関節リウマチも、適切な治療を適切な時期に受ければ、多くの方が関節痛や関節破壊を止めることができます。

ろうさい病院 無料送迎バス
通院に便利な無料バスを運行しております。(ろうさい病院で乗車または降車される方に限ります)詳細は、ちはら台自治会連合会のホームページをご覧ください。



自治会HP



ろうさい病院便り

第48号

令和6年10月1日号
広報ちはら台へ掲載しました

『災害時、自分のからだを守るための備えについて』

千葉ろうさい病院
救急看護認定看護師 戸崎 愛子

今年は元旦に石川県能登地方を震源とする最大震度7の地震がありました。また、台風や暴風による自然災害も幾度と訪れています。

私が勤務する千葉ろうさい病院は、有事の際は災害医療を提供する役割を担う災害拠点病院です。地域の皆さまへの対応も勿論のこと、全国各地の災害発生時にはDMAT（災害派遣医療チーム）を派遣して医療活動を行っています。災害活動の中では、発災時は緊急に避難しなければならなくなり、特に持病がある方はかかりつけの医療機関や薬局も被災して、復旧までの期間受診できない状況を経験しました。


自然災害はいつ起こるかわかりません。高血圧や心臓病、糖尿病など持病の慢性疾患でお薬を飲んでいる方は、お薬が足りなくなると命にかかわることもあります。そのため、持病のお薬は非常用に3日分を準備しておくことをお勧めします。被災状況によっては帰宅できないこともあるので、できれば7日分あるとより安心です。また、避難先でお薬が足りなくなった場合、お薬手帳や説明書を持っておくとカルテがなくても内容がわかり、他の医療機関でこれまでと同じお薬を出してもらうことができます。スマートフォンをお持ちであれば、お薬手帳の情報を写真に撮って保存しておいたり、また電子お薬手帳を活用することもできます。自身のからだの情報を管理しておくことも、災害の備えのひとつです。

『災害時、自分のからだを守るための備えについて』
千葉ろうさい病院 救急看護認定看護師 戸崎愛子

今年元旦に石川県能登地方を震源とする最大震度7の地震がありました。また、台風や暴風による自然災害も幾度と訪れています。私が勤務する千葉ろうさい病院は、有事の際は災害医療を提供する役割を担う災害拠点病院です。地域の皆さまへの対応も勿論のこと、全国各地の災害発生時にはDMAT（災害派遣医療チーム）を派遣して医療活動を行っています。災害活動の中では、発災時は緊急に避難しなければならなくなり、特に持病がある方はかかりつけの医療機関や薬局も被災して、復旧までの期間受診できない状況を経験しました。

自然災害はいつ起こるかわかりません。高血圧や心臓病、糖尿病など持病の慢性疾患でお薬を飲んでいる方は、お薬が足りなくなると命にかかわることもあります。そのため、持病のお薬は非常用に3日分を準備しておくことをお勧めします。被災状況によっては帰宅できないこともあるので、できれば7日分あるとより安心です。また、避難先でお薬が足りなくなった場合、お薬手帳や説明書を持っておくとカルテがなくても内容がわかり、他の医療機関でこれまでと同じお薬を出してもらうことができます。スマートフォンをお持ちであれば、お薬手帳の情報を写真に撮って保存しておいたり、また電子お薬手帳を活用することもできます。自身のからだの情報を管理しておくことも、災害の備えのひとつです。

ろうさい病院 無料送迎バス



病院に便利な無料バスを運行しております。(ろうさい病院で乗車または降車される方に限りです) 詳細は、ちはら台自治会連合会のホームページをご覧ください。

自治会HP



ろうさい病院便り

第49号

令和6年11月1日号
広報ちはら台へ掲載しました

「若々しい目元で、 毎日をもっと輝かせませんか？」

千葉ろうさい病院
形成外科部長 吉良 智恵

形成外科ってどのような治療を行うのか御存知でしょうか。今回は、形成外科の診療について、お話ししたいと思います。

「目が開けづらい」「視界が狭くなった気がする」そんなお悩みをお持ちではありませんか？それは、もしかしたら眼瞼下垂が原因かもしれません。眼瞼下垂とは、まぶたが重くなり、視界を遮ってしまう病気です。多くの場合は加齢によりまぶたがたるんだり、眼を開く筋肉が緩んだりすることが原因です。眼瞼下垂の手術は、そんなお悩みを解消し、視界をクリアにするだけでなく、生活の質が向上したり肩こりや頭痛の改善も解決できることがあります。また目が大きくなることで表情が明るくなり、若々しい印象にすることも期待できます。

また、「あれ？最近、気になるできものが…」そんな風に思っていないか？それはもしかしたら、皮膚腫瘍かもしれません。放置すると、大きくなったり、悪性化する可能性もあります。形成外科では、切除痕を目立たなくする確かな技術であなたの大切な肌を守ることができます。

皮膚にできものができた。ほくろが急に大きくなった。皮膚の色が変わった。その様な場合は悪性化の可能性もあります。早期発見・早期治療で悪性化のリスクを低減しましょう。ほとんどのほくろの手術は日帰りで行えます。

治療については、一人ひとりの状態に合わせた最適な手術方法を相談することが大切です。

「若々しい目元で、毎日をもっと輝かせませんか？」
千葉ろうさい病院 形成外科部長 吉良 智恵

形成外科ってどのような治療を行うのか御存知でしょうか。今回は、形成外科の診療について、お話ししたいと思います。


「目が開けづらい」「視界が狭くなった気がする」そんなお悩みをお持ちではありませんか？それは、もしかしたら眼瞼下垂が原因かもしれません。眼瞼下垂とは、まぶたが重くなり、視界を遮ってしまう病気です。多くの場合は加齢によりまぶたがたるんだり、眼を開く筋肉が緩んだりすることが原因です。眼瞼下垂の手術は、そんなお悩みを解消し、視界をクリアにするだけでなく、生活の質が向上したり肩こりや頭痛の改善も解決できることがあります。また目が大きくなることで表情が明るくなり、若々しい印象にすることも期待できます。

また、「あれ？最近、気になるできものが…」そんな風に思っていないか？それはもしかしたら、皮膚腫瘍かもしれません。放置すると、大きくなったり、悪性化する可能性もあります。形成外科では、切除痕を目立たなくする確かな技術であなたの大切な肌を守ることができます。

皮膚にできものができた。ほくろが急に大きくなった。皮膚の色が変わった。その様な場合は悪性化の可能性もあります。早期発見・早期治療で悪性化のリスクを低減しましょう。ほとんどのほくろの手術は日帰りで行えます。

治療については、一人ひとりの状態に合わせた最適な手術方法を相談することが大切です。

ろうさい病院 無料送迎バス



病院に便利な無料バスを運行しております。(ろうさい病院で乗車または降車されるのに限りです) 詳細は、ちはら台自由会連合会のホームページをご覧ください。



ろうさい病院便り

第50号

令和6年12月1日号
広報ちはら台へ掲載しました

地域における看護職の役割

千葉ろうさい病院
認定看護管理者 青田 孝子

皆さんは看護職の役割についてどのくらいご存じですか。
公益社団法人日本看護協会のホームページには、
「看護職」とは、看護師だけではなく、保健師、助産師、看護師、准看護師の
ことを表しています。そして保健・医療・福祉の幅広い分野で人々に寄り添い、
健康を守っています。とあります。そして保健師、助産師、看護師として働く
ためには法律で定められている必要な教育を受け国家試験を、准看護師は都道
府県の試験を受けて合格し、免許を得ることが必要です。

現在国は、病院や施設での療養から可能な限り住み慣れた地域で、自分らし
い暮らしを人生の最期まで続けることが出来るよう、「地域包括ケアシステ
ム」の構築を推進しています。これは医療・保健・福祉が連携して地域住民の
健康的な生活をサポートする体制のことです。この体制の中で看護職は、利用
されるご本人やその家族に対する個別性のある看護を提供し、意思決定を支援
しています。

さらに病院を退院してすぐに自宅に戻ることに不安、介護が必要だけど自宅
での生活の継続を希望される際に「看(かん)多機(たき)」という主治医との連
携のもと医療処置を含めた多様な介護保険サービス（訪問看護、訪問介護、通
い、泊まり）が24時間365日提供できるようになってきました。これから
超高齢社会を迎える中、看護職の働く場所は病院やクリニック等だけでなく地
域へと拡大しており、ますます必要とされています。

※「看多機」…看護小規模多機能型居宅介護

